

スポーツこころのプロジェクトに参加 トヨタ紡織株式会社

トヨタ紡織陸上部の糟谷選手が、日本体育協会などが推進するスポーツこころのプロジェクトに参加しました。これは、東日本大震災の復興支援の一環として、スポーツ選手が被災地の子どもに夢を持つ素晴らしさを伝える「スポーツ笑顔の教室」を実施する活動です。

糟谷選手は、「夢先生」として7月20日(水)に岩手県陸前高田市立矢作小学校を訪れ、 5年生の児童と交流しました。

まずは学校の体育館で、児童と一緒に楽しく運動。はじめは緊張していた子どもたちとも、一気に打ち解けることができました。





続いて教室へ移動し、「夢」を追う中でどのような困難に直面し乗り越えてきたかを紹介 し、児童も自らの「夢」を発表しました。

糟谷選手自身は、長い間、自分のために数々の挫折を乗り越えてきましたが、悪性リンパ腫という病にかかった時、今度は「同じ病を抱える人を励ますために走りたい」という思いが強まり、大病を克服して2016年ニューイヤー駅伝で復帰を遂げました。この経験から、「夢に向かってがんばることが、必ず自分の人生に役立つ」ことを伝え、児童は「病気から復活した話はすごい。辛い事があってもがんばる事が大事だとわかった。これからも糟谷選手に走り続けてほしい」と夢の大切さを学びました。





